

さらに世代を超えた交流を！ ～文通で繋がる学生と八王子～

Furthermore spread the human interaction over generation!
Correspondence connects the students to Hachioji.

チーム おこたガールズ
大野舞, 小西沙耶香, 蓼沼伸子
指導教員 水元昇

創価女子短期大学 国際ビジネス学科 水元ゼミナール

キーワード：文通, 学生, 高齢者, 地域活性化, コロナ禍でもできる

1. はじめに

全国でも有数の学園都市である八王子市だが、学生の卒業後の転出率の高さが現状の課題の1つであると言える。図1では、10代～20代の方の数値が65歳以上の方の半数以下であることから、若年層の定住意向の低さとご高齢の方の定住意向の高さが表されている。また、新型コロナウイルスの影響で対面での関わり合いが制限されている現状を受け、市民と学生が安全に繋がり、学生の定住意向を高めるための文通プロジェクトを提案する。

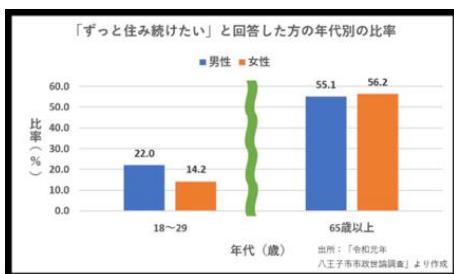


図1 「ずっと住み続けたい」と回答した方の
年代別の比較

2. 文通について

文通とは、文書での通信や、手紙のやり取りをすることである。今回の提案では手紙を用いたやり取りに限定する。

3. 先行事例

提案にあたり参考としたのは、大阪府門真市内の高校に通う学生28名が、外出を控えた一人暮らしのご高齢の方や、コロナ禍で面会が制限された福祉施設に入居中の方を対象に行った「心でつながる文通プロジェクト」だ。参考とした理由は、受け取った方が繰り返し読み涙声で喜ばれたり、「いつか会いたい」という声が出ていることから、文通による効果の大きさを実感したからである。

コロナ禍で寂しい思いをしているご高齢の方や学生は、八王子市にも存在している。文通を用いて両者の心を繋げることは、八王子市でもより良い効果が期待できるのではないかと考える。

4. 提案概要

八王子市内に住みたくない理由として多く挙げられたのが、移り住む理由がないから、地元に戻るから、愛着がないから、という意見である。そこで私たちは、学生の定住意向の向上のため、以下のターゲットと流れに沿って文通プロジェクトを行う。

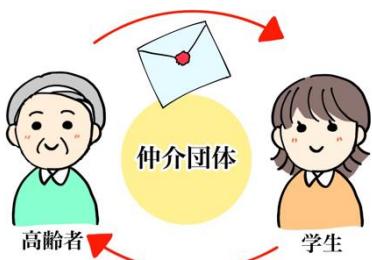
(1) ターゲットについて

八王子市に住む大学生、短期大学生、専門学生と、八王子市に住む65歳以上のご高齢の方をターゲットに設定する。

(2) 文通プロジェクトの流れ

はじめに参加者を募り、ご自身で用意していた

だいたい用紙と切手を使用し、学生かご高齢の方から手紙を書く。個人情報の取り扱いにつき、私たち学生だけでなく、文通プロジェクトの仲介役を担っていただく企業、団体については、現在検討中だ。そして双方に手紙が届いた後は、好きな時に返信をしたり、新型コロナウイルスの感染リスクが収まった後に文通プロジェクト参加者で集まり、交流を深める機会を設けたいと考えている。



5. メリットについて

学生の場合考えられるメリットの1つ目は、精神的不安を減少させる点だ。外出自粛により人と関わる機会が減少している中で文通プロジェクトを活用することにより、誰かと繋がっている、という安心感を持つことができるのだ。2つ目は定住意向を強めるという点だ。学生は八王子市民の方との関わりが少なく、コロナウイルスの影響でこの状態はより顕著なものとなっている。そこで文通を通して、市民の方と言葉を交わし、学生がより地域に馴染むことを期待する。

続いて、ご高齢の方の場合考えられるメリットの1つ目は、新たな話し相手ができる点だ。対面で話すことが難しい現状でも、文通を通して感染リスクを抑えた交流ができるのだ。2つ目は時間の有効活用ができる点だ。家に1人でいる時間や、特にすることがない日など、自分の好きな時間を文通プロジェクトを通して、人と交流する価値的な時間にすることができるのである。

6. 課題

これからの課題は、高齢者施設へのアプローチ、宣伝方法などが挙げられる。現時点では高齢者施

設の管理者の方へお話を伺うことと、ポスターを制作し、商店街や大学内に貼らせていただくことを検討している。その他にも、ご高齢の方と文通を行うことへの興味関心や文通に関するイメージ、八王子市に住み続けたいかなどの項目で作成した学生向けのアンケートの実施や、私たち自身の祖父母と実際に文通のやりとりを行うことを予定している。また、文通についてより知るために、匿名で安全に文通を行える文通村へのアプローチも検討中だ。

7. おわりに

文通を行うことで生じるメリットが多くある一方、これから取り組むべき課題も様々見つかった。緊急事態宣言は解除されたが、未だ感染者が増え続けている現状を受け、ますますご高齢の方と直接関わることは厳しくなっている。そこで、文通プロジェクトを通して地域間の繋がりを深めるとともに、学生が八王子市に対する愛着をもち、住み続けたいと感じていただけるような提案の実現を目指す。

8. 参考文献

シティープロモーション基本方針

〈https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/003/006/p025728_d/fil/cp-honpen.pdf〉

はちおうじ学園都市ビジョン

〈<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/002/a951649/p021599.html>〉

市政世論調査

〈<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/002/005/004/p003054.html>〉

門真市シティープロモーションサイト

〈<https://www.city.kadoma.osaka.jp/citypromo/topics/13546.html>〉